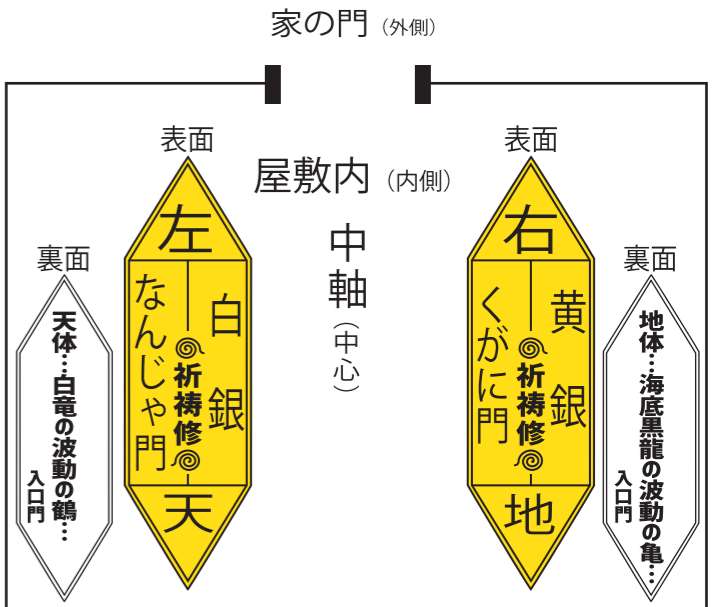
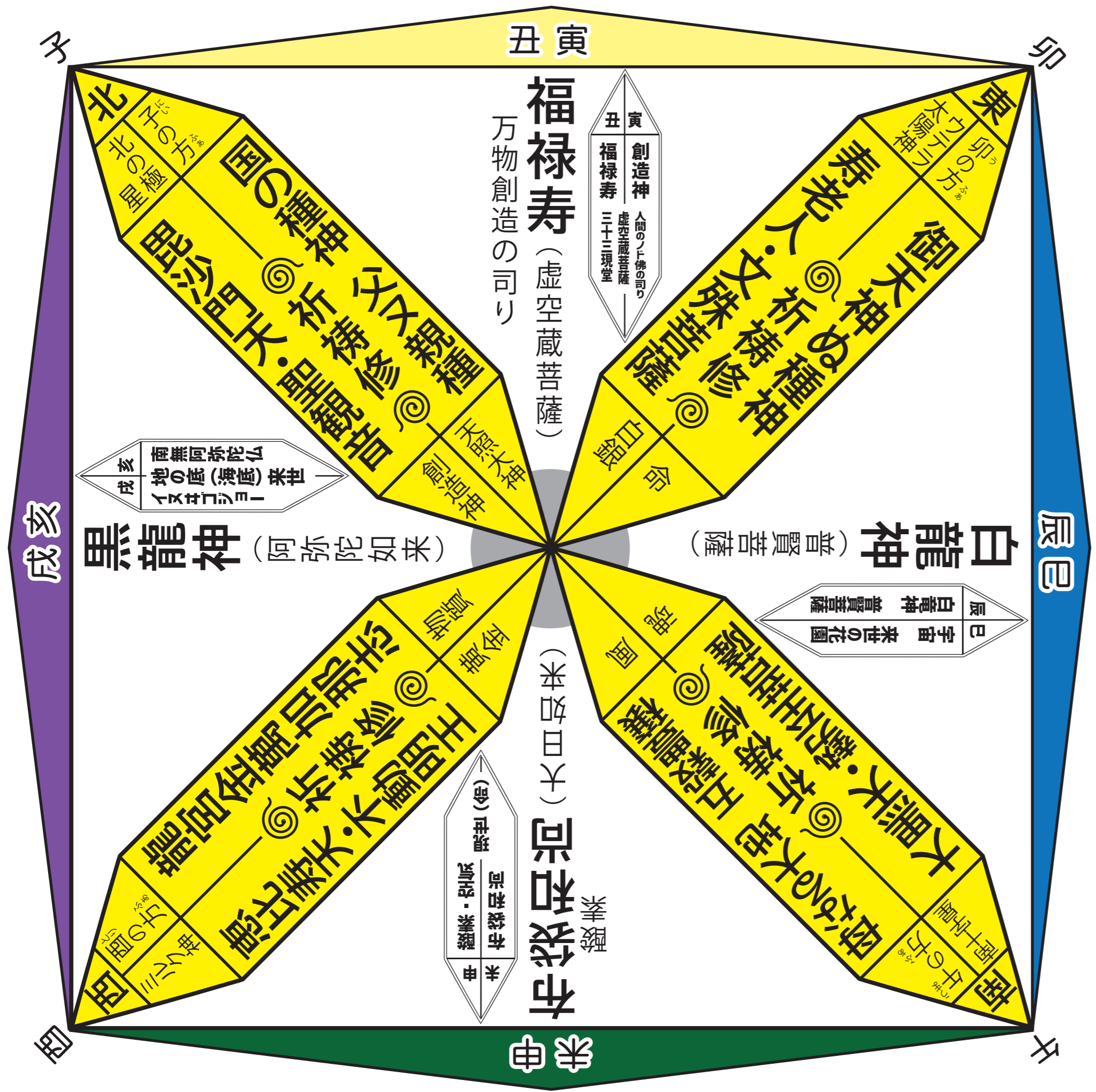


# 屋敷の神様を祀るお札

住んでる屋敷（地体）の重要性とその意味!!  
 地から天を仰ぎ旧暦の二月（前期）八月（後期）十二月は、一年の感謝の心としてとらえ、じょうのう（税金）を発信する行事です。  
 自分の住んでいる地・・・家庭繁栄、神様と共存共栄できるしくみ  
 事業所の地・・・事業の繁栄（お屋敷風水神、その神意の法を説き  
 その家の繁栄をもたらして下さる祈りのお札）土地の神々に感謝し、  
 祈りの重要性和道理を理解し沢山の福德をもらい受けましょう。

天地四方八方は一体、陰陽の方位の波動を一体にし、地体から天体との融合性を生み出す祈りの法、真理の法則、三位一体の神意の図表



※ 表面…黄色のお札・裏面…白のお札となります。